

医学系研究に関する情報公開および研究協力をお願い

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	心臓血管外科手術の術後管理における救急・集中治療医の関わりによる影響や変化
研究責任者	聖隷浜松病院 救急・集中治療科 光定 健太
研究実施体制	聖隷浜松病院に入院された患者様のデータを使用致します。
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ～ 2027 年 05 月 12 日
対象者	2025年04月から2026年03月及び2014年04月から2015年03月の間に聖隷浜松病院 心臓血管外科に入院し心臓血管外科手術を受けた患者様。ただし以下の方は除きます。 ※18 歳以下の方、非開心術（末梢血管手術やステントグラフト内挿術）
研究の意義・目的	当院では年間約 120 例の人工心肺を必要とする開心術を実施しています。心臓血管外科手術後の管理については 2015 年より、従来の心臓血管外科単独による管理から救急・集中治療科と協働して術後管理を行う体制へ移行し、10 年以上が経過致しました。本研究では救急・集中治療科（集中治療医）による術後管理への介入開始前である 2014 年度の 1 年間と、介入開始から 10 年以上が経過した 2025 年度の 1 年間を対象として、患者背景、周術期管理および臨床転帰に関する情報を記述し、両期間を比較致します。さらに、診療体制の変更に伴うタスクシフトの状況を評価するため、心臓血管外科医師の当直回数および時間外労働時間についても調査致します
研究の方法	対象となる患者様のカルテから、以下の項目を調べてまとめます。その後に学術集会などで発表を予定しています。 年齢、性別、身長、体重、BMI、術式、緊急性の有無、ICU 入室時から人工呼吸器離脱までの時間、ICU 退室までの日数、退院時転帰、CRRT 施行の有無、MCS 施行の有無、術後栄養開始までの日数など
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 救急・集中治療科 （氏名）光定 健太 TEL:053-474-2222(代表) 救急科外来 9:00～17:00 平日